2020年度第6回理事会議事録

公益社団法人　静岡県栄養士会
開催日時　2021年1月31日(日)13:00～16:00
開催場所　静岡県栄養士会事務局

出席役員　　○出席　×欠席　○W　WEB参加

職域事業部	会長	副会長	副会長	学校		公衛		研究		勤労	
氏　名	坪井	木下	新井	戸田	天野	宇津木	名波	篠原	三浦	森下	
出　欠	○	○	○	×	○	○W	○W	○W	○W	○W	
職域事業部	地域				医療				福祉		
氏　名	若林	池谷	森平	袴田	久保田	渡邉美	鈴木	渡邉潤	田森	寺田	杉山
出　欠	○	○W	○W	○W	○W	○W	○W	○W	○W	×	○
監　事	関	梅木									
出　欠	○W	○									

開　会　定刻に至ったため、木下副会長が出席理事を確認、出席者が過半数（うちWEB参加14名）に達しているので理事会が成立する旨を報告し、開会を宣言する。

なお、本日は新型コロナウィルス感染拡大予防のため、会場に来ることが出来ない理事はZOOM（WEB会議）システムを用いて、事務局と自宅または勤務先を繋ぎ、遠隔会議を行った。

ZOOM（WEB会議）システムにより、出席者の音声が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同等に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっている。

議　長

定款第30条第1項に基づき坪井会長がこれにあたる。

議事録作成者の選出

議長により、本理事会の議事録作成者に、医療事業部の渡邉潤理事、福祉事業部の田森理事が指名された。

1　会長あいさつ

新型コロナウイルス感染が県内でも拡大しております。ワクチンの接種も開始が視野に入ってきましたが、まだまだ個々人の感染予防対策は必要です。飲食の場での感染が多いので、そのような職場で働く会員は、喫食者の食事中の会話を慎むなどの感染予防対策への協力や、規則正しい食習慣で体力・抵抗力をつけていくよう啓発してください。

延期していた栄養サミットin東京の今年12月開催が予定されています。

皆様のご協力をお願いします。

2　前回議事録の確認

第5回理事会議事録は、全会一致で承認された。

3　代表理事の業務報告（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第91条第2項）

(1)坪井会長

12月18日（金）	日栄栄養ケア・ステーションweb会議	静栄事務所
12月22日（火）	静岡県地域包括ケアネットワーク会議	ホテルｸﾞﾗﾝﾋﾙｽﾞ静岡
1月12日（火）	静岡市静岡医師会と静栄との定例会議	静岡市医師会会館
1月14日（木）	日栄介護報酬web研修会	静栄事務所
1月14日（木）	県と次年度委託事業打ち合わせ	静栄事務所
1月24日（日）	三役会議　Web	自宅

(2)木下副会長

12月19日（土）	介護予防打ち合わせ	静栄事務所
1月 13日（水）	浜松市委託事業打ち合わせ	浜松市役所　高齢者福祉課
1月24日（日）	三役会議　Web	自宅

(3)新井副会長

1月23日（土）	脳腸相関オンライン研修会	静栄事務所
1月24日（日）	日栄理事会	勤務先
1月24日（日）	三役会議　Web	勤務先

4　報告事項

(1) 研修部（渡邉美子理事）

1)研修会　参加状況

・1/16(土)　東ブロック　オンライン座談会　参加　33名（うちサテライト会場　7名）

・1/23(土)「脳腸相関」　オンライン研修会　参加　85名

2)研修会申し込み状況

・2/6（土）「ナッジ理論」（ハイブリッド）　参加申し込み　95名（会場11名、オンライン84名）

・2/23(火･祝)「栄養士大会」（ハイブリッド）　参加申し込み82名（会場16名、オンライン66名）

・3/7(日)「食事摂取基準」（オンライン）　参加申し込み　95名

(2) 栄養ケア・ステーション部(寺田理事)

1月12日（火）　静岡市静岡医師会・静岡県栄養士会定例会議

合同研修会について

・静栄会員であれば申し込み可能

・2021年度は日本栄養士会　中村丁次会長の講演を予定

2月27日（土）　栄養ケア・ステーションワーキング会議　開催予定

認定栄養ケア・ステーション3事業所と支部が集まる予定

認定栄養ケア・ステーション新規申請について

2020年度　第2期申請中　　　1事業所

2021年度　第1期申請予定　　1事業所

(3) 学術部（戸田理事）

① 演題数の変更　14→13演題

参加取り消しの連絡が1件あり。（岩科真紀様）

② 賛助会員の申し込み状況（1/19現在）

要旨に添付：2社（伊那食品工業、ニュートリー株式会社）、

Web（Zoom）で広告：1社（大塚製薬工場）　　※申し込みの締め切りは1/31（日）

・賛助会員より、YouTubeでの広告が可能かについて、問い合わせあり。

→「YouTubeでの広告が可能」の旨、連絡済み。

(4) 静栄DAT（渡邉潤理事）

○第10回JDA-DAT第10回リーダー育成・第5回JDA-DATリーダースキルアップ研修会開催決定

日時：2021年3月13日（土）9:00　～　14日（日）15:30

会場：WEB会議システム（自宅・職場等で各自参加）

静岡県栄養士から育成3名（東部・中部・西部地区各1名）、スキルアップ1名を派遣予定

候補者（育成）	東部：稲葉由美会員	公衆衛生	東伊豆町健康づくり課
	中部：小野田美津子会員	地域活動	
	西部：中村朱美会員	医療	西山病院給食統括責任者
（スキルアップ）	杉山貴紀会員	医療	静岡赤十字病院栄養課

○緊急時連絡訓練の実施について

実施時期：JDA-DATリーダー研修開催日前

実施方法：①メールによる各事業部運営委員の安否確認

②理事LINEによる安否確認

③メールによるリーダー・スタッフに対する派遣依頼

(5) 公衆衛生事業部（宇津木理事）

日本栄養士会公衆衛生職域担当より

（ア）「新型コロナウイルス感染拡大における行政栄養士業務の実態調査」の結果、事業の継続実施に向け、創意工夫をされた効果的な対策を講じていた事例を「コロナ禍における行政栄養士による活動の先進事例集」として取りまとめ、全国自治体へ情報提供することとなった。静岡県では、牧之原市健康推進課「高齢者訪問調査の準備と対象者抽出。社会福祉協議会との配食サービス利用者等訪問」に依頼があった。（原稿提出期限2021年2月1日（月））

（イ）行政栄養士の公衆栄養業務におけるマネジメント力、事業計画力や事業推進力の向上を目指

し、地域保健対策の実践に役立てるため、「行政栄養士による活動事例集」を今年も作成する。県における活動1事例は西部健康福祉センター、市町における活動1事例は伊豆市に依頼中。

（原稿提出期限 2021 年 1 月 29 日(金))

(6)地域活動事業部（若林理事）

1月30日(土)に全国リーダー研修会が開催された。静岡県栄養士会事務所にて若林理事と池谷理事が参加。また鈴木会員が東海北陸ブロックを代表して静岡県の栄養ケア・ステーションについて発表した。その後東海北陸ブロックリーダーのグループワークが行われテーマは会員増となっている。

(7)医療事業部（久保田理事）

・東海北陸地区リーダー研修会：2月6日（土）9:00～12:00　WEB 開催　久保田出席

・第40回食事療法学会（3月6日）全国で1,027名予定　静岡県割当26名（1/18時点22名）

・1/25 現在25名の応募

(8)福祉事業部(田森理事)

1/ 8（金）日栄『介護報酬、障がい報酬の進捗状況と今後の進め方について』　参加

1/14（木）日栄　年頭挨拶と令和3年度介護報酬改定概要について　参加

1/20（水）ZOOM 寺子屋①開催　参加4名

(9) 委託事業（若林理事）

①元気を見つめる外食活用推進事業(池谷)

本年度10回の講座実施済み

『健康な食事』冊子の配布部数は、現在3065冊となりました。今年度1500部残り。

残りの冊子1500部はページの修正を食事摂取基準2020に合わせ行った。

来年度の冊子の改定と2021年度における冊子の改定について、冊子の作成者の中の近藤先生と川上先生を中心に担当者で協力して修正案を作成していただくことを依頼した。

②飲食店における「健康な食事」推進事業(森平)

10月20日14名参加　11月24日14名参加　実施済み

委託事業報告書の準備

③ 富士宮食文化推進プロジェクト(若林・池谷)

令和2年学校給食用牛乳を使ったレシピ集のまとめを実施担当者は(村上運営委員)

今年度計画変更をして講演会を予定していたが、1月15日に食のまち推進室から新型コロナ感染拡大防止のため中止の依頼が来たため、急遽中止とした。参加申し込み者に資料を発送し、自宅でゆっくり見ていただくこととし、契約変更し、減額となる予定。

④「食べる」から繋がる食支援セミナー　(若林)

2020 年度は委託契約を web セミナーとし、11 月 2 日～30 日まで動画配信
多職種に向けた講演 7 回実施予定だが、現在 2 講座のみ。5 健康福祉センターの内富士健康福祉センターは杉山理事に依頼し開催。中部も訪問看護ステーションの協力で開催予定。残り、賀茂、熱海、御殿場保健所管内となった。開催できれば残り 3 講座の募集中。新型コロナウィルス感染防止対策の為対応が難しい場合は web 開催を提案中。さらに難しい場合、計画変更して、減額予定。

⑤介護予防推進指導者育成研修会業務（若林）

今年度新型コロナの影響で、介護予防推進指導者育成研修は終了し、会員にも研修会受講者には修了証を 12 月 20 日に送付した。介護予防の講演などをその後募集しているが、応募がない。東部の長泉町と西伊豆町からの依頼２件のみとなっている。こちらも残り 8 件が残っているため､再度 web にも対応するのでという事で依頼文書をメールにてお送りしたところである。栄養ケア・ステーション（東部・中部・西部）から依頼されるが会員がまだ東部と西部のケア・ステーションを知らない状態でもあるので、いろいろな場面で周知が必要。

⑥食品表示適正化・活用普及事業　（池谷）

３会場、講習会　実施済まとめ済

5　協議事項

(1) 2021 年度予算編成について（木下総務部長）

2020 年度決算見込み

2021 年度の予算について

・現状で作成した収支予算書について当期収支差額が赤字となっている。
公益法人としては事業活動収支差額はマイナスでなければならないが、
当期収支差額はわずかに黒字が望ましいため、予算について協議いただきたい。
（2 月中に会計事務所に予算書作成依頼、3 月理事会で正式承認予定）

・研修会が WEB になり本年度は賛助会員の展示費収入がなかった。

・当期収支差額が現状マイナスになっているため、再考が必要。事業を縮小して支出を減らすことではなく、収入増についての案をお聞かせ願いたい。

＊非会員の方に研修を受けていただき収入（4000 円/人）を増やせないか。25 名で 100,000 円の収入増が見込まれる。

＊他県からの参加希望もあるため、受け入れれば収入増が期待できる。

＊研修会参加者に、研修会費ではなく資料代として料金を徴収してはどうか。

＊参加費や資料代の徴収は、集合型の研修では直接の徴収が可能であるが、WEB 参加の際は研修費等徴収システムの構築が必要。

＊介護報酬改定 2021 に関する研修会の開催案内を、福祉領域に所属する非会員栄養士に対して積極的に行い、会員増につなげる。

＊理事が非会員栄養士に栄養士会入会を勧める。

＊学生にも研修会の参加を呼びかけ、割引価格で参加してもらう。

→理事１人につき1〜2人の会員勧誘をするなど先ずは会員増を図ること。また、賛助会員に対して、栄養士会ホームページのバナー広告掲載を呼びかけることなどで、収入増を目指すことを前提に、事業予算は減額せずに予算案を作成することで了承された。

(2)研修部（渡邉美子理事）

1)研修会について（12/29にメールにて案内）

・受講登録・・・会員の把握と事前登録用URLの把握の２段階でやっていく

・単位付与・・・登録機能で入室時間の把握ができるので時間に応じて付与していく

・当日の資料・・・保護ページ（パスワード付き）からダウンロードできる方法で行う

かんたんに研修に参加できる方法は？

東部ブロックサテライト会場（富士宮・稲取・下田）での研修では、現場で機器（パソコン等）を実際に使いながら入室やカメラ・マイク機能の使用を事前に確認しながら研修を受けた。

研修会参加の手順（申し込みで完了と勘違い）が理解できていない会員もいるので対面での説明が必要。

2)ホームページへの掲載について

・各担当者・事業部で掲載していく

・ホームページ掲載は、下書きの状態で広報部長・三役の確認を仰いでから掲載していく

3) 2021年度総会　（2021年6月13日(日)（あざれあ　大ホール、小ホール）

・特別講演の講師(案)の検討

○（案）「食品成分表八訂」にて渡邊智子先生（淑徳大学）へ依頼し、午後にて内諾。

・総会は午前・午後の２部構成で行う

・コロナ禍の対応が予想されるため書面評決ハガキが主になる

・賛助会員のサンプル配布等のPRは、商品説明の時間を設けたり、商品の申込みフォームを掲示したりする工夫をして対応していく

・会場は、予定通り借りて実施していく

(3)広報部(篠原理事（事務局　安倍））

1) 令和３年度静栄ホームページ　賛助会員広告募集の件（安倍事務局長）

２月初旬、次年度会費納入願いとともに、ホームページおよび封筒広告募集予定。

今年度まで継続の場合は申込不要としていた。昨年新規にフッター（全ページ）への広告応募があったが、空きが無く、次年時再募集するということで、サイドバーに入っていただいた。

（フッター（全ページ）６社まで、サイドメニュー上部　２社まで、サイドメニュー下部　無制限）

上限がある場所は先着順としたいがよいか。募集開始日を設定する必要があるか。

今回は申込書の提出が必須になるため、これを機に減る懸念もある。

＊トップページのフッターについて６社を７社に増やすことはできないかとの意見があったが、ホームページの構造上（物理的に）不可能である。

＊年次ごとの広告募集により、今までの賛助会員が撤退する恐れもあるが、他の賛助会員への門

戸を閉ざすことも好ましくないため、年次再募集とした方がよいのでは。

＊昨年トップページの広告掲載を希望した賛助会員は、現在サイドメニューの下部に掲載させてもらっている。サイドメニューは表示されるページが限られている。

＊賛助会員のページにバナー広告を掲載する方法もあるが。(現在、賛助会員のページはあるがリンクは張られていない)

→次年度、バナー広告は自動継続を中止して再募集とすることで承認。

2) ホームページのおすすめメニューについて (篠原理事)

掲載レシピは2つのみ。現在、以前のホームページに掲載されていたメニューをワードで登録作業中。栄養成分は7訂食品成分表により再計算している。内容を確認後ワードプレスに移して、順次ホームページにアップしていく予定であることが報告された。

(4)学術部 (戸田理事)

・感染拡大の状況下であるが、感染対策を徹底して開催をすることで承認された
13演題でやっていく
(添付資料より)

・参加者アンケート・単位認定レポートは、Googleフォームで答えてもらう。
紙ベースでのレポートの提出はなし。

・会場参加の役員は、坪井会長、新井副会長、鈴木理事、戸田理事、天野、安倍事務局長、宮崎事務員、その他の理事は、会場またはZoomで参加をお願いしたい。
※あざれあの駐車場は使えない (2･23工事中のため)

・栄養士大会について、他県から参加申し込みがあった場合の対応
→他県の参加者と連絡がとれるよう、日栄の申し込みのところで「他県栄養士は連絡がとれるように、一般からお申し込みをいただき、氏名の後ろに会員番号を入れてください」と記載する。
〈他県会員の参加について〉 ※他県から申込は一般の方1名
①参加は可能だが、原則として会場参加はご遠慮いただく。
②アンケートに答えれば、単位認定をする。

(5)福祉事業部(田森理事)

・在宅介護者の食支援事業のリーフレット配布
静岡県の地域包括ケアセンター (164カ所) に配布
4/1より各所に置いていただけるように3月中に配送予定

＊リーフレットの体裁はA3用紙1枚の2つ折り。内容については現在検討中。

＊栄養士に問い合わせができるよう、栄養士会などの連絡先をQRコードで掲載したい。

＊情報発信は必要なことであるので、まだ時間的な余裕があるならば、多くの方からの意見を伺いながら進めてほしい。

＊連絡先については、事務局等の負担にならないよう、福祉事業部専用アドレスなど独自なものを作成する。(問い合わせが来たら誰が応えるかなどの対応策を決めたうえで連絡先を掲載)

＊福祉、地域活動、公衆衛生の3事業部の事業でもあるので、3月中の配布に縛られず、関係事

業部でもう少し内容を検討してはいかがか。

→内容、連絡先の掲載、問い合わせ等があった時の対応などを関係事業部で再検討して、3月の理事会に改めて諮ることとした。

(6)その他

①会員個人情報の提供について（木下総務部長）

・賛助会員には名簿は渡さないでラベルのみで事務所で封入・送付について手数料頂いて行う

・会員には直接データー提供はしない。会員が必要になった場合にはマニュアルに乗っ取り理事が依頼書を記載して取得することが可能

※訂正　別紙１　会員名簿取得依頼書→会員×→理事○

問題点①使用範囲を決める必要がある

②使用目的を決める必要がある

申請書の内容を判断するものを検討していく。次回理事会で決済する

②新入会員の承認について（木下副会長）

４名の新入会員が承認された

③2022年の年賀状メールについて（事務局　安倍）

各都道府県栄養士会に対しては、メールでの対応を前向きに考えていく。全国諮問会議提案して意見を聞く。

④日栄雑誌同時封入について

月刊の日本栄養士会雑誌はゆうメールで送付されており、各都道府県栄養士会の機関誌や送付物等も同封することができるようになった。(前月10日までに申請、20日までに到着)

メリット

・事務の手間減　　　封筒印刷や封入等の事務作業の軽減

・会員発送時期から外れた郵便物も届けられる。

・コスト削減　　　　手数料必要だが郵送料、封筒代、ラベル代は無料

コスト（1点あたり基本料金）

封入物250g未満　1名20円、250g以上　1名30円（別途消費税）＋印刷物納品のための送料

※同時封入できないもの

信書（会員各位・会員に限る、など）、印刷されていない（手書き）もの、連盟関係書類、県栄養士会主催以外の各種案内　等

研修会案内だけであれば８月会員発送の郵送物を日栄に依頼することも可能になる。

ただし７月まで会費未納者の場合、納入後に同封されることはないと思われる。

対応可能なもの（信書でないもの）は実行していく。(8月の郵送物や、栄養士大会の案内はがき

など）
同封する場合は、10 日までに申請出来るように理事会の決議をしていく必要あり。
基本的には静栄の送付に合わせて理事会を通していく。
出来る経費削減は、積極的に行っていく。

6　連絡事項
(1) 2021 年度会員専用ページのパスワードの件
会費領収証記載の、2021 年度静栄会員専用ページログイン ID，パスワード（2 月送付開始）

(2) その他
・栄養ケアステーションの運営について予算化を求める意見があるが、今後慎重に検討していく必要がある。会員に県民のためにも会費を使わせていただく理解をしていく必要がある。
・2020 年度決算決算見込み書の P3「富士宮市食文化推進プロジェクト事業」予算額　50 万円→40 万円に訂正
・水曜日が事務局長が不在のことが多いので連絡はほかの日を優先してください

8　確認事項
(1) 行事日程の確認について
3 月 14（日）理事会 13:00 から開始
4 月 17（土）理事会 13:00 から開始

(2) その他
・来年度の事業計画の提出を各事業部お願いします。
・今年度の報告と仮払いの返金をお願いします。

本日の ZOOM（WEB 会議）システムを用いた理事会は、終始異状なく議題の審議が終了した。

以　上

出席理事　坪井　厚
木下　初代
新井　英一
天野　利紗
宇津木　志のぶ(WEB)
名波　浩美(WEB)
篠原　啓子(WEB)
三浦　綾子(WEB)
森下　知代(WEB)
若林　恭子
池谷　広美(WEB)

森平　教子(WEB)
袴田　裕子(WEB)
久保田　美保子(WEB)
渡邉　美子(WEB)
鈴木　恭子(WEB)
渡邉　潤(WEB)
田森　稔浩(WEB)
杉山　智子

出席監事　梅木　幹子
関　明子(WEB)

議事録作成者　渡邉　潤
議事録作成者　田森　稔浩

この議事録が正確である事を証するために、会長及び副会長並びに監事は記名捺印する。

2021年1月31日
公益社団法人　静岡県栄養士会

会長 ＿＿＿＿＿＿＿＿ 印

副会長 ＿＿＿＿＿＿＿＿ 印

副会長 ＿＿＿＿＿＿＿＿ 印

監事 梅木 幹子 印

監事 関 明子 印